

議員活動レポート



広報委員の決算審査調査



決算審査はどのような審査を行っていますか！

決算審査は、予算の目的に沿って各種事務事業が最も効果的、経済的に執行されているかどうか、また、歳入の確保並びに歳出の執行状況等を総合的に審査します。基金の運用状況や財政健全化判断比率及び資金不足比率も審査します。

審査は、各課局ごとに実施するもので、結果については、町長へ意見書を提出し、9月議会に報告します。（7月22日取材）

広報委員が子どもフェスティバル取材



那須町の将来を担う子どもたち

8月3日余笠川ふれあい公園で開催された子どもフェスティバルに出向きました。少子化時代を迎え、子ども目線で那須町をどのように思っているか多くの子どもたちにインタビューしました。那須町の好きなところ、思っていること、また、将来の夢などを聞きました。ゆかたの似合うかわいい女の子は、福田さんと渡辺さんで、福田さんは「大学が終わったら薬剤師になり那須町へ戻ってきます」と言ってくれました。

総務常任委員会町内所管事務調査



町内のメガソーラーの設置状況を視察！

8月5日総務常任委員会6名は、町内のメガソーラー主要箇所4カ所について所管事務調査を行いました。

メガソーラーは、発電施設規模が1000kw以上の太陽光発電施設です。それぞれの設置関係者に施設案内をお願いして、発電能力、規模、稼働状況等について説明を受けました。

調査場所	設置者	地区名
	①鹿島建設	千振
	②ワイエスエンジニアリング	穂積
	③光陽アストロ株	黒川
	④株ユーエムエー	築瀬

民生文教常任委員会勉強会



「手話言語法(仮称)」についての勉強会

8月19日民生文教常任委員会4名は、「手話言語法(仮称)」について勉強会を開催し理解を深めました。手話とは、聴覚障がい者が手や指、体などや顔の表情を使う独自の言語です。全日本ろうあ連盟が中心になり、手話を使う方が手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話を使えるよう国に「手話言語法(仮称)」の制定を求めて、全国的に活動が広まっていることを知りました。7月25日現在、31都道府県で600の自治体が意見書を採択している状況です。栃木県においては、栃木県聴覚障害者協会が積極的に活動しています。